

キャリア教育だより

平成31年3月22日
第12号(通算92号)
高校教育課

平成31年3月卒業者の進路状況(2月末)など

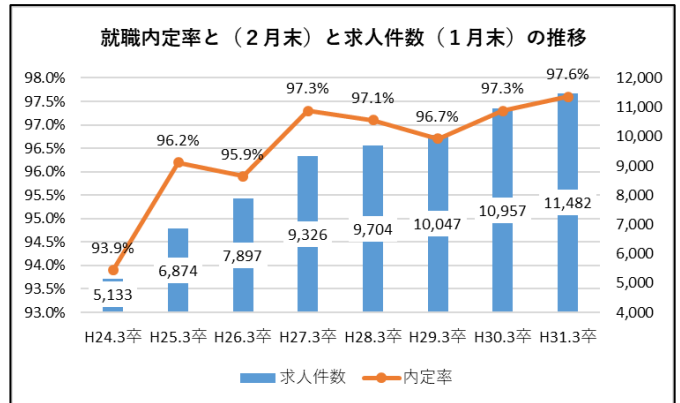
※高校教育課調べ

今年度も残すところあと僅かとなりました。今月は各学校で卒業式が行われ、約2万人の卒業生が学び舎から巣立ってそれぞれの道に進みました。2月末時点の卒業予定者19,649名のうち、進学希望者は14,914名で75.9%(前年度75.7%)で、就職希望者は4,501名で22.9%(前年度23.2%)、臨時的仕事希望者は186名で0.9%(前年度0.9%)となりました。



その内、就職希望者の内定状況は97.6%となり、前年の97.3%を0.3

ポイント上回りました。これは、求人倍率が高い状況が続いていることなどから内定率が高くなったと考えています。



※求人数は宮城労働局調べ

また、昨年の11月から今年の2月にかけて実施した「みやぎ高校生入社準備セミナー」は、27校の高校、1,751名の生徒が参加し、昨年の1,609名を上回る受講者数となりました。厚生労働省から高校生の約4割が就職後3年以内に離職しているというデータが公表されていることもあり、多くの学校で定着率の向上を目指して実施したものとされます。社会人になる不安はあるとは思いますが、困難に負けずに頑張ってお仕事を続けてほしいと思います。

在校生の皆さんへ！企業研究・大学研究・インターンシップ等の勧め

春季休業中は、将来の進路希望を実現するための準備期間として貴重な時間となります。春部活動だけでなく進路に向けた学習にも、多くの時間が使える貴重な時間です。この機会に、卒業後の進路に向けて、進学希望者は大学等のアカデミックインターンシップやオープンキャンパス、見学会に参加したり、就職希望者は卒業生の就職先などの情報を進路室で調べてみるなど情報収集をしてほしいと思います。



また、特に1年生には、次年度にインターンシップを是非体験して、将来の進路に役立ててほしいと思います。インターンシップの機会には民間企業だけではなくありません。高校教育課では、県庁など県の機関によるインターンシップを夏季休業中に計画しています。特に公務員を希望している皆さんは、今から心構え等の準備を始めてほしいと思います。

県内各大学の授業に参加してみたいはいかがですか！～高大連携事業～

県教育委員会では、平成16年度より県内の各大学との高大連携協定にもとづいて、高校生が大学で行う授業等を受講できる制度を設けています。受講できる講座は様々あり、開講時期では①平日の夕方の授業、②土日祝日開講の授業、③長期休業中の特別講座などがあります。受講場所については、大学構内や、仙台駅周辺のサテライトキャンパスなどで行われます。また、テーマも、医療や物理学、経済学など大学の本格的な研究に触れるものから、FP(ファイナンシャルプランナー)講座などの資格取得に関わるものや、リハビリテーション、インテリア設計などまで、各大学が得意とする分野の内容がたくさんあります。県教育



委員会のホームページに随時情報を公開していますので、大学に進学する、しないにかかわらず興味のある方は是非ご覧ください、申し込んで見てはいかがですか！(平成31年3月18日現在 9大学65講座)

〔URL〕 <http://www.pref.miyagi.jp/site/sub-jigyuu/car-koudairenkei.html>

